

SSB受信機 JR-310

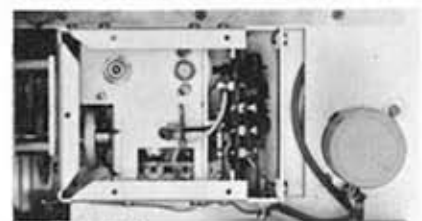
本機は、新しいアマチュアの通信手段であるSSBを、より快適に、また高度に楽しんでいただくための高級SSB受信機。ひずみの発生を極力おさえ、すばらしい音質で受信することができます。

コンビネーション送信機として発売しますTX-310とペアでご使用いただくことにより3.5~50MHzのオールバンドにわたってトランシーブ操作ができます。

機能性を十分に検討した、グレーグリーンのスマートなデザインは、あなたのシャックを、さらにひきたてることでしょう。

主な特長

●SSB受信のキーポイントであるVFOは先に発売され好評を博しているSSBトランシーブTS-510と同一のもの(特許出願中)を使用しました。2FET、2トランジスタの超安定度VFOで、長時間にわたって安定したQSOをすることができます。



JR-310のVFO部分

●ダイヤルは、トリオ技術陣が自信をもって開発した超精密ダブルギアと周波数直線バリコンとの併用です。1kHz以下の読み取りも可能で、ダイヤル1回転で25kHzです。SSBの複調が一段と楽に、快適になりました。

●受信周波数は3.5~51.1MHzまでのすべてのアマチュアバンドをカバーし、しかも、これらのバンドは、ワンタッチ切替システムになっています。15MHzのJJYの受信も可能です。

●3.5~28MHzの回路構成は、第一局発を水晶制御、第2局発をVFOとしたコリンズタイプのダブルコンバージョンです。また50MHzバンドは、FETとトランジスタを使用したクリスタルコンバーター付加のトリプルコンバージョンになっています。

●IF回路は、1st IFに独立した同調回路を持たせ、混変調特性の向上を計っています。また、2nd IFはメカニカルフィルターを内蔵、すぐれた選択度を得ています。さらに依帯域を望まれる場合を考慮し、10A Z形メカニカルフィルターが取り付けられるように設計されています。

●メカニカルフィルターの切りかえは、ダイオード・スイッチにより行ないますので、スイッチ接触不良などの事故がありません。

●50MHzのクリスタルコンバーターは、1FET 2トランジスタの高感度型で、高周波増幅のFETにはAGCをかけています。

●SSBの検波には、リング復調回路、水晶制御のBFOを採用し、きわめて簡単にSSB受信ができます。もちろんUSB、LSBのりかえもできます。

●アクセサリ回路は、Sメーター、AM用ANL、キャリブレート回路用スイッチなどがあります。さらに定電圧回路、キャリブレート用マーカ発振回路が組み込み可能で、アマチュアバンド以外にも、水晶発振子などを追加することにより受信バンドをひとつふや

すこともできます。

●RIT回路が採用されていますから、トランシーブ操作時に送信周波数に関係なく、受信周波数のみを微調整することができます。また、受信機単体で使用する場合には、スプレッドとして利用できます。

JR-310型 定格

受信周波数	3.5MHzバンド	3.5~4.1MHz
範囲	7MHzバンド	7.0~7.6MHz
	14MHzバンド	14.0~14.6MHz
	21MHzバンド	21.0~21.6MHz
	28MHzバンド	28.0~28.6MHz
	28.5MHzバンド	28.5~29.1MHz
(a)	29.1MHzバンド	29.1~29.7MHz
	50.0MHzバンド	50.0~50.6MHz
	50.5MHzバンド	50.5~51.1MHz
	JJY	15MHz
(b)	EXTバンド	3.5~30MHzの内

600kHz幅で1バンド

(a)印バンドは水晶発振子を、(b)印バンドは水晶発振子及びコイルを付属していません。

電波型式 SSB, AM, CW

アンテナ入力インピーダンス 50~75Ω

感度 1μV (S/N 10dBにて)

選択度 ±6kHz 離調にて-50dB以下

イメージ比 50dB以上

1F妨害比 40dB以上

周波数安定度 スイッチON1分後より60分まで±2kHz以内、その後30分当り100Hz以内

低周波出力 1W以上/8Ω (10%負時)

受信機出力インピーダンス 8Ω, 500Ω

使用真空管及びトランジスタ 真空管 6

FET 3

トランジスタ 5

ダイオード 19

電源電圧 AC100V 50/60Hz 70W

外形寸法 幅330×高さ180×奥行310(%)

重量 9.2kg

JR-310型ブロックダイアグラム

